

無題

噛み合わせの悪い歯車のような
カラスの平たい声が届くと
乾いた青い風がレースのカーテンを揺らす

空間を必要とする光景と
空間を必要としない光景と
それを区別する必要性の希薄さ

警報機が鳴っている踏切をすり抜ける
持て余しつつも
捨てることの出来ぬ命

世界が私を蔑んでいるのか
私が世界を疎んじているのか
そのような価値観などに意味はない

撒き散らされた紅色の蕊と
薄桃色の花びらに
吸い尽くされた美のエキスは既に残っていない

ただ果てしなく羅列されてゆくもの
永続的なものではなく
監視され、修正されてゆくもの

着実に老いさらばえてゆく国で
CPUが菌糸を張り巡らし
胞子を飛ばす時をうかがっている

我々は駆逐されるのか、それとも

飼い馴らされるのか
いずれ訊ねてみなければならない

(2015.4.19)